

データ集

資料集目次

1. 東北における観光振興の意義関係

表1-1 観光消費のわが国経済への貢献(推計)2002年	p.1
表1-2 世界の観光需要推計(国際観光客到着数)	p.1
表1-3 観光の経済効果	p.2
表1-4 東北の観光総消費額と他産業の比較(平成13年度)	p.2

2. 東北地方の観光の現状と課題関係

(1) 観光の一般動向関係

表2-1-1 宿泊観光旅行の目的地での行動(複数回答)	p.3
表2-1-2 行ってみたい旅行	p.4
表2-1-3 宿泊観光旅行同行者の種類・人数	p.5
表2-1-4 利用宿泊施設	p.5
表2-1-5 旅行費用	p.5
表2-1-6 平均観光旅行回数	p.6
表2-1-7 宿泊旅行日数	p.6
表2-1-8 国内旅行の情報源	p.7
表2-1-9 「3日以上連続した休暇」が今よりも増えた場合の行動	p.7
表2-1-10 消費者向け電子商取引に占める旅行関連市場	p.8
表2-1-11 州別、国・地域別訪日外国人旅行者数の推移	p.9
表2-1-12 目的別訪日外国人旅行者数	p.10
表2-1-13 訪日外国人旅行者1人1日あたりの消費額の推移	p.10
表2-1-14 外国人旅行者の宿泊施設に対する訪日前の心配と利用後の評価	p.10
表2-1-15 重点市場5カ国の訪日観光旅行実態(来訪目的が「観光/休暇」のサンプル)	p.11
表2-1-16 主要訪日市場の志向・特性	p.12

(2) 東北地方の観光資源等の状況関係

表2-2-1 評価観光資源	p.13
表2-2-2 特A級観光資源	p.13
表2-2-3 東北地方のA級観光資源	p.13
表2-2-4 重要伝統的建造物群保存地区	p.14
表2-2-5 名水百選	p.14
表2-2-6 日本の100名山	p.14
表2-2-7 かおり風景100選	p.14
表2-2-8 温泉地数	p.15

表2-2-9	最も行ってみたい温泉地	p.15
表2-2-10	最も印象のよかった温泉地	p.15
表2-2-11	これが温泉ベスト100(観光経済新聞社)	p.15
表2-2-12	日本秘湯を守る会 会員の分布	p.16
表2-2-13	行ってみたい夏祭り	p.16
表2-2-14	スキー場数	p.17
表2-2-15	索道輸送人員	p.17
表2-2-16	面白かったゲレンデ30	p.17
表2-2-17	つまらなかったゲレンデ30	p.17
表2-2-18	登録ホテル・旅館客室数	p.18
表2-2-19	旅行業が選ぶ人気温泉旅館ホテル250選 (観光経済新聞社)	p.18
表2-2-20	都道府県別平均宿泊料金	p.19
表2-2-21	価格帯別日本国際観光旅館連盟会員数	p.19
表2-2-22	価格帯別東北の温泉宿厳選155軒	p.19
表2-2-23	価格帯別宿泊プラン数	p.20
表2-2-24	女性誌で人気の宿ランキング	p.21
表2-2-25	高速交通体系の整備による都市間旅行時間の短縮効果	p.22
表2-2-26	東北の空港からの路線	p.22
表2-2-27	東北新幹線八戸延伸開業に伴う2次交通の整備	p.22
(3)東北地方への観光客の入り込み等の状況関係		
表2-3-1	旅行者のブロック間流動(全体)	p.23
表2-3-2	旅行者のブロック間流動(発地ベース)	p.24
表2-3-3	旅行者のブロック間流動(着地ベース)	p.25
表2-3-4	国内観光の推移	p.26
表2-3-5	平成14年月別観光入り込み客数	p.26
表2-3-6	平成14年度月別宿泊者割合	p.26
表2-3-7	宿泊旅行で行ってみたい地域	p.27
表2-3-8	東北旅行における目的(首都圏から)	p.27
表2-3-9	行ってみたい旅行先	p.28
表2-3-10	旅行タイプ別の行きたい旅先	p.28
表2-3-11	県別主な祭、温泉、スキー場の入込数	p.30
表2-3-12	主な祭の入込数	p.31
表2-3-13	主な温泉の入込数	p.32
表2-3-14	主なスキー場の入込数	p.33
表2-3-15	旅行先別の旅行会社利用率	p.34
表2-3-16	東北新幹線八戸延伸開業による青森県内の効果	p.35
表2-3-17	東北を訪れる外国人旅行者数の推移	p.36

表1-1 観光消費のわが国経済への貢献(推計)2002年

直接効果		生産波及効果	雇用創出効果
旅行消費額	雇用創出効果		
20.7兆円	187万人	49.4兆円 (国内総生産額約920兆円の5.4%)	398万人 (総雇用約6,622万人の6.0%)

資料:平成16年版観光白書(国土交通省)

表1-2 世界の観光需要推計(国際観光客到着数)

(単位:千人)

	東アジア・太平洋	米州	ヨーロッパ	南アジア	中東	アフリカ	世界計
1999年	97,600	122,200	380,200	5,800	18,200	26,500	650,400
2001年	115,156	120,840	399,711	5,818	22,653	28,406	692,584
2010年	195,200	190,400	527,300	10,600	35,900	47,000	1,006,400
2020年	397,200	282,300	717,000	18,800	68,500	77,300	1,561,100

資料: JNTO国際観光白書2002年版

注: 世界観光機関(WTO)資料

1999年及び2000年の数値は2001年8月時点の推計値。

世界計は四捨五入の関係で地域別合計と一致しない。

2010年及び2020年の予測値は改定値。

表1-3 観光の経済効果

	観光総消費額 (億円)	生産波及効果 (億円)	対県内生産額比 (%)	就業創出効果	対県内就業者比 (%)	備 考
青森県	1,848 (1)	2,496	4.1 (2)	666億円 (3)	3.2 (4)	(1)観光総消費額(平成15年) (2)県内総生産額(平成13年)比 (3)「雇用量所得誘発効果」 (4)全雇用量所得(1992年度)比
岩手県	3,144 (1)	6,469	6.7 (2)			(1)観光総消費額(平成15年) (2)県内生産額(平成13年度)比
宮城県	4,872 (1)	3,265	5.6 (2)	72,214人	6.3 (3)	(1)観光総消費額(平成15年) (2)県内総生産額(平成13年度)比 (3)県内就業者数(平成11年度)比
秋田県	1,917 (1)	3,156	5.0 (2)			(1)観光総消費額(平成15年) (2)県内総生産額(平成13年度)比
山形県	3,153 (1)	4,320	7.7 (2)	51,000人	7.9 (3)	(1)観光総消費額(平成14年度) (2)県内総生産額(平成13年)比 (3)県内就業者数(平成12年)比
福島県	2,004 (1)	5,505	2.6 (2)	18,477人	1.4 (3)	(1)観光総消費額(平成15年) (2)県内総生産額(平成13年度) (3)県内就業者数(平成11年度)比
東北計	16,938	25,211	5.08 (2)			
(参考)全国	20.7兆円	48.8兆円	4.1	393万人	5.9	

資料：平成16年版観光白書(国土交通省)、各県資料

(1)各県等資料により国土交通省作成。

(2)県などがそれぞれの方法で観光総消費額を調査し、生産波及効果(第一次及び第二次効果)を試算。

表1-4 東北の観光総消費額と他産業の比較(平成13年度)

(単位：兆円)

観光総消費額	1.69
製造品出荷額	15.9
電気機械	5.3
食料品	1.9
一般機械	0.8
農業産出額	1.4
漁業生産額	0.2

資料：平成16年版観光白書(国土交通省)、平成14年工業統計表(経済産業省)、平成14年農業産出額(農林水産省)、平成14年漁業生産額(農林水産省)

表2-1-1 宿泊観光旅行の目的地での行動(複数回答)

	第9回	第7回	増減ポイント
温泉などでの休養	52.0%	44.8%	7.1
自然・風景鑑賞	39.1%	42.5%	3.4
特産品などの買物・飲食	24.2%	22.6%	1.6
ドライブ	19.0%	17.7%	1.3
遊園地・レジャーランド	14.6%	11.7%	2.9
遺跡・文化財の鑑賞	11.8%	15.1%	3.3
寺社参詣	11.6%	14.7%	3.1
動植物園・博物館の見物	10.1%	10.8%	0.6
水泳	8.6%	10.5%	1.9
その他の見物・鑑賞	7.2%	6.9%	0.3
その他の休養	6.9%	6.2%	0.7
行催事・イベント見物	6.4%	4.9%	1.5
都市・産業などの見物	5.7%	4.2%	1.5
その他の歩く・移動	5.7%	6.3%	0.6
スキー	5.2%	8.5%	3.4
演劇・音楽・スポーツ鑑賞	4.1%	2.0%	2.1
その他の体験	4.0%	5.0%	1.0
その他のスポーツ	3.7%	3.6%	0.2
避寒・避暑	3.2%	3.3%	0.1
釣り・潮干狩りなど	3.0%	3.8%	0.8
ハイキング・ピクニック	3.0%	3.6%	0.6
ゴルフ	2.7%	3.8%	1.1
趣味・研究	2.1%	1.7%	0.4
登山	2.0%	2.6%	0.6
テニス	1.4%	2.0%	0.6
なし・ぶどう狩りなど	1.0%	1.2%	0.2
マリンスポーツ	0.9%	0.8%	0.1
サイクリング	0.5%	1.4%	0.9
スケート	0.3%	0.2%	0.0

資料：全国旅行動態調査報告書

調査期間：第9回平成12年9月～平成13年8月までの1年間

第7回平成2年9月～平成3年8月までの1年間

表2-1-2 行ってみたい旅行

順位	旅行タイプ	%	順位	旅行タイプ	%
1	温泉旅行	53.5	16	自然現象鑑賞	15.1
2	グルメ	43.3	17	秘境ツアー	14.6
3	周遊観光（自然）	41.7	18	海水浴	14.2
4	テーマパーク	39.5	19	マリンスポーツ	13.1
5	周遊観光（歴史・文化）	37.5	20	スポーツ観戦	12.8
6	海浜リゾート	32.8	21	花の名所巡り	12.5
7	おしゃべり旅行	32.1	22	登山・山歩き	11.8
8	和風旅館	23.7	22	動物園・水族館	11.8
9	高原リゾート	23.6	24	芸術鑑賞	11.5
10	ショッピング	22.1	25	クルーズ	7.9
11	都市観光	21.5	26	釣り	7.6
12	町並み探索	20.8	27	オートキャンプ	6.2
13	リゾートホテル	17.6	28	地域工芸体験	5.6
14	祭・イベント	16.9	29	ゴルフ	5.1
15	スキー	15.2	29	エコツアー	5.1

資料：旅行者動向2004（財団法人日本交通公社）

表2-1-3 宿泊観光旅行同行者の種類・人数

	第9回	第7回	増減ポイント
自分ひとり	3.9%	2.5%	1.3
家族関連	55.5%	47.3%	8.2
友人・知人	25.3%	23.0%	2.3
団体関連	8.8%	13.8%	5.0

資料：全国旅行動態調査報告書

調査期間：第9回平成12年9月～平成13年8月までの1年間

第7回平成2年9月～平成3年8月までの1年間

表2-1-4 利用宿泊施設

	第9回	第7回	増減ポイント
ホテル・ビジネスホテル	38.8%	29.8%	9.1
旅館	33.0%	31.2%	1.8
ユースホステル・国民宿舎	6.8%	5.4%	1.3
親戚・知人宅	4.9%	6.2%	1.3
民宿	4.5%	7.8%	3.3
寮・保養所	4.3%	7.4%	3.0
山小屋・キャンプ	3.5%	4.6%	1.1
別荘・貸別荘	2.9%	2.2%	0.7
ペンション	2.5%	4.3%	1.8
車船中泊	1.7%	2.7%	1.0
その他	1.3%	1.5%	0.2

資料：全国旅行動態調査報告書

調査期間：第9回平成12年9月～平成13年8月までの1年間

第7回平成2年9月～平成3年8月までの1年間

表2-1-5 旅行費用

(単位：円)

	第9回	第7回	増減ポイント
平均総額	34,360	39,369	5,009
平均宿泊費	14,340	14,283	57
平均交通費	9,540	9,915	375
平均その他費用	10,680	11,284	604

資料：全国旅行動態調査報告書

調査期間：第9回平成12年9月～平成13年8月までの1年間

第7回平成2年9月～平成3年8月までの1年間

注：それぞれの平均のため、宿泊費・交通費・その他地方の合計と総額とは一致しない。

表2-1-6 平均観光旅行回数

(単位：回)

	第9回	第7回	増減ポイント
全体	1.018	1.085	0.067
男性計	0.978	1.116	0.138
女性計	1.056	1.055	0.001
男性 16歳～21歳	0.554	0.856	0.302
男性 22歳～29歳	0.743	1.255	0.512
男性 30歳～39歳	1.077	1.278	0.201
男性 40歳～49歳	0.928	1.242	0.314
男性 50歳～59歳	1.127	1.125	0.002
男性 60歳～69歳	1.244	1.307	0.063
男性 70歳以上	0.951	1.061	0.110
女性 16歳～21歳	0.777	1.146	0.369
女性 22歳～29歳	1.318	1.494	0.176
女性 30歳～39歳	1.064	1.014	0.050
女性 40歳～49歳	0.863	0.952	0.089
女性 50歳～59歳	1.238	1.122	0.116
女性 60歳～69歳	1.212	1.211	0.001
女性 70歳以上	0.844	0.799	0.045

資料：全国旅行動態調査報告書

調査期間：第9回平成12年9月～平成13年8月までの1年間

第7回平成2年9月～平成3年8月までの1年間

表2-1-7 宿泊旅行日数

(単位：日)

	第9回	第7回	増減ポイント
平均宿泊旅行日数	2.50	2.71	0.21

資料：全国旅行動態調査報告書

調査期間：第9回平成12年9月～平成13年8月までの1年間

第7回平成2年9月～平成3年8月までの1年間

表2-1-8 国内旅行の情報源

(単位：%)

順位	情報源	11年	15年	増減ポイント
1	家族、友人、知人等の紹介（口コミ）	44.3	44.8	0.5
2	旅行業者のポスター、パンフレット、案内書等	39.5	35.8	3.7
3	旅行雑誌、ガイドブック等	21.7	23.2	1.5
4	インターネット等の旅行情報	3.5	15.1	11.6
5	新聞、一般雑誌	12.6	14.5	1.9
6	公的観光案内所	6.8	5.3	1.5
7	テレビ、ラジオ	3.3	4.6	1.3
	その他	3.8	3.9	0.1
	わからない	1.5	0.9	0.6

資料：余暇時間の活用と旅行に関する世論調査（平成11年8月）（総理府）
自由時間と観光に関する世論調査（平成15年8月）（内閣府）

表2-1-9 「3日以上連続した休暇」が今よりも増えた場合の行動

順位	情報源	%
1	2泊3日以上宿泊旅行	28.8
2	1泊2日の宿泊旅行	25.6
3	趣味・娯楽（家庭菜園、釣り、マージャン、パチンコなど）	24.1
4	何もしないでのんびりする	21.2
5	友人などとの交際	19.8
6	日帰りの行楽（ハイキング、温泉など）	18.9
7	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	18
8	家族とのだんらん	17.7
9	軽い運動やスポーツ活動（散歩、ジョギング、水泳、テニス、スキーなど）	17.2
10	飲食・ショッピング	11.8
11	ドライブ	10.9
12	鑑賞・見物（絵画、陶器、祭、神社、仏閣など）	8.3
13	学習活動（外国語教室、陶芸教室など）	6.3
14	遊園地・テーマパークなどで遊ぶ	5.5
15	地域や社会のための活動（祭り、各種ボランティア活動への参加など）	5.3
16	家事・帰省のための旅行	4.7
17	パソコン、インターネット、テレビゲームなど	4.2
	その他（ ）	1.9
	わからない	7.1

資料：余暇時間の活用と旅行に関する世論調査（平成11年8月）（総理府）

表2-1-10 消費者向け電子商取引に占める旅行関連市場

(単位：%)

	14年度	19年度 (推計)
旅行	10	15
エンターテイメント	7	10
書籍・音楽	2	3
衣類・アクセサリ	5	4
食料品	5	5
趣味・雑貨・家具	4	6
自動車	21	19
不動産	24	20
その他物販	5	6
金融	4	3
各種サービス	6	5
PC及び関連製品	7	4

資料：平成14年度電子商取引に関する市場規模・実態調査

表2-1-11 州別、国・地域別訪日外国人旅行者数の推移

州名	国・地域名	13年		14年		15年		
		人数(人)	構成比	人数(人)	構成比	人数(人)	構成比	対前年比
北	アメリカ州	835,465	17.5%	893,971	17.1%	798,358	15.3%	89.3%
	アメリカ	692,192	14.5%	731,900	14.0%	655,821	12.6%	89.6%
	カナダ	125,570	2.6%	131,542	2.5%	126,065	2.4%	95.8%
	メキシコ	11,987	0.3%	23,699	0.5%	11,087	0.2%	46.8%
	その他	5,716	0.1%	6,830	0.1%	5,385	0.1%	78.8%
南	アメリカ州	30,672	0.6%	33,627	0.6%	25,987	0.5%	77.3%
	ブラジル	13,934	0.3%	14,513	0.3%	11,520	0.2%	79.4%
	その他	16,738	0.4%	19,114	0.4%	14,467	0.3%	75.7%
ヨーロッパ州		615,130	12.9%	671,495	12.8%	648,495	12.4%	96.6%
	イギリス	197,965	4.1%	219,271	4.2%	200,543	3.8%	91.5%
	ドイツ	87,740	1.8%	93,936	1.8%	93,571	1.8%	99.6%
	フランス	82,710	1.7%	87,034	1.7%	85,179	1.6%	97.9%
	イタリア	35,254	0.7%	36,396	0.7%	35,826	0.7%	98.4%
	ロシア	34,771	0.7%	37,963	0.7%	44,512	0.9%	117.3%
	オランダ	24,039	0.5%	24,050	0.5%	25,127	0.5%	104.5%
	スウェーデン	19,525	0.4%	20,973	0.4%	18,708	0.4%	89.2%
	スイス	17,068	0.4%	17,509	0.3%	17,331	0.3%	99.0%
	スペイン	13,097	0.3%	15,344	0.3%	14,772	0.3%	96.3%
	ベルギー	10,989	0.2%	11,596	0.2%	10,925	0.2%	94.2%
	アイルランド	10,654	0.2%	17,771	0.3%	10,689	0.2%	60.1%
	デンマーク	9,794	0.2%	10,924	0.2%	10,567	0.2%	96.7%
その他	71,524	1.5%	78,728	1.5%	80,745	1.5%	102.6%	
アフリカ州		17,156	0.4%	19,353	0.4%	19,015	0.4%	98.3%
	南アフリカ共和国	4,499	0.1%	4,750	0.1%	4,595	0.1%	96.7%
	その他	12,657	0.3%	14,603	0.3%	14,420	0.3%	98.7%
アジア州		3,085,239	64.7%	3,417,774	65.2%	3,511,513	67.4%	102.7%
	韓国	1,133,971	23.8%	1,271,835	24.3%	1,459,333	28.0%	114.7%
	台湾	807,202	16.9%	877,709	16.8%	785,379	15.1%	89.5%
	中国	391,384	8.2%	452,420	8.6%	448,782	8.6%	99.2%
	香港	262,229	5.5%	290,624	5.5%	260,214	5.0%	89.5%
	フィリピン	124,072	2.6%	129,914	2.5%	137,584	2.6%	105.9%
	シンガポール	69,517	1.5%	76,688	1.5%	76,896	1.5%	100.3%
	タイ	66,174	1.4%	72,696	1.4%	80,022	1.5%	110.1%
	マレーシア	59,122	1.2%	64,346	1.2%	65,369	1.3%	101.6%
	インドネシア	56,557	1.2%	55,668	1.1%	64,637	1.2%	116.1%
	インド	40,345	0.8%	45,394	0.9%	47,520	0.9%	104.7%
その他	74,666	1.6%	80,480	1.5%	85,777	1.6%	106.6%	
オセアニア州		185,684	3.9%	200,789	3.8%	206,994	4.0%	103.1%
	オーストラリア	149,621	3.1%	164,896	3.1%	172,134	3.3%	104.4%
	ニュージーランド	33,196	0.7%	32,762	0.6%	31,589	0.6%	96.4%
	その他	2,867	0.1%	3,131	0.1%	3,271	0.1%	104.5%
無国籍		2,209	0.0%	1,954	0.0%	1,363	0.0%	69.8%
合計		4,771,555	100.0%	5,238,963	100.0%	5,211,725	100.0%	99.5%

資料:平成16年版観光白書(国土交通省)

注:法務省資料に基づく国土交通省総合政策局観光部集計による。

表2-1-12 目的別訪日外国人旅行者数

(単位:人)

	合計	滞 在 客			一 時 上 陸 客
		小 計	観 光 客	業 務 其 他 の 客	
15年	5,211,725	5,069,214	3,055,340	2,013,874	142,511
	100.0%	97.3%	58.6%	38.6%	2.7%

資料: 平成16年版観光白書(国土交通省)

注: 法務省資料に基づく国土交通省総合政策局観光部集計による。

表2-1-13 訪日外国人旅行者1人1日あたりの消費額の推移

(単位:円)

	63年	2年	4年	6年	8年	11年
雑 貨	613	173	245	681	932	936
オプションツアー	234	177	206	0	0	0
買 い 物	2,879	4,049	4,261	4,598	5,612	4,717
娯 楽	816	646	1,090	1,116	1,239	660
交 通	3,452	3,664	2,631	2,421	2,773	2,296
飲 食	8,578	6,990	6,018	4,259	3,088	3,304
宿 泊	15,649	16,598	15,838	8,101	6,766	5,938
不 明	0	0	0	0	0	495
合 計	32,221	32,297	30,289	21,176	20,410	18,346

資料: 平成15年版観光白書(国土交通省)

平成11年度「訪日外国人旅行の経済波及効果に関する基礎調査報告書」

注: 平成11年度以降新たな調査は行っていない。

表2-1-14 外国人旅行者の宿泊施設に対する訪日前の心配と利用後の評価

(単位:%)

	言 葉	設 備	食 事	料 金
訪日前の心配	22.3	3.1	9.2	16.0
利用後の評価(問題あり)	19.4	7.2	11.4	21.9

資料: 平成15年版観光白書(国土交通省)

注: 国土交通省「ワールドカップサッカー大会を契機とした地域における受け入れ体制整備促進検討調査」(平成14年)より作成。

表2-1-15 重点市場5カ国の訪日観光旅行実態(来訪目的が「観光/休暇」のサンプル)

資料:国際観光振興会(JNTO)訪日外国人旅行者調査(2002 - 2003)

訪日観光旅行の形態

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
個人旅行	70.4	44.8	51.9	43.6	79.5	66.9
団体旅行	29.0	53.4	47.2	55.2	19.4	32.0
バックツアー	14.9	51.0	45.3	40.2	5.3	21.2
不明	0.6	1.8	0.9	1.2	1.1	1.1
合計	100	100	100	100	100	100

訪日観光旅行の滞在期間

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
1～2泊	27.5	5.8	2.4	6.5	13.4	16.2
3～5泊	49.7	56.6	60.1	33.1	30.4	39.5
6～9泊	12.0	27.6	31.9	20.9	19.6	20.0
10～19泊	5.8	5.6	5.2	12.1	20.5	12.1
20泊以上	4.4	3.2	0.4	26.5	15.6	11.5
平均泊数	6.7	7.1	5.6	27.8	14.9	12.6

訪日観光旅行の旅行同伴者(複数回答)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
同伴者なし	32.3	16.4	11.2	28.1	53.0	36.8
仕事関係者	26.2	13.8	5.4	32.4	19.0	19.5
配偶者	9.2	20.7	30.6	8.0	8.3	12.3
18才以下の子ども	5.3	13.3	15.3	6.8	3.0	6.4
その他の家族	4.9	8.2	9.9	3.8	1.7	4.2
友人	13.3	17.4	15.1	9.4	7.4	11.5
その他	3.8	2.5	0.2	4.2	1.7	2.4
不明	3.2	1.9	2.6	2.1	3.1	2.8

資料:国際観光振興会(JNTO)訪日外国人旅行者調査(2000 - 2001)

訪日観光旅行の情報源(複数回答)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
旅行代理店	42.3	70.9	63.8	46.2	31.3	57.3
友人・家族等の口コミ	33.7	21.0	23.9	42.3	46.3	29.5
新聞・雑誌	7.1	9.7	19.0	15.4	3.4	9.1
旅行ガイドブック	24.0	11.4	31.9	7.7	36.7	21.4
テレビ	3.5	2.9	8.0	0.0	0.0	3.6
航空会社	0.3	2.2	0.6	0.0	3.4	1.8
インターネット	22.8	4.1	11.7	11.5	23.8	12.3

訪日観光旅行での利用宿泊施設(複数回答)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
ホテル	75.3	89.2	93.9	61.5	70.7	83.2
旅館	7.1	21.4	12.3	26.9	22.4	17.3
民宿・ペンション	6.4	6.1	4.3	7.7	3.4	5.2
友人・親戚宅	19.6	7.4	1.2	34.6	34.0	14.2
ユースホステル・ゲストハウス	2.9	0.8	0.6	0.0	4.1	2.3
その他	2.2	0.6	0.6	0.0	8.2	2.2

訪日観光旅行での活動内容(複数回答)

	韓国	台湾	香港	中国	米国	全体
日本料理/郷土料理	82.4	83.0	81.0	84.6	91.8	84.0
買物	81.4	90.4	94.5	80.8	88.4	87.9
大都市/都会の生活	55.8	71.1	78.5	76.9	85.7	72.3
小さな街/田舎の生活	38.8	47.1	39.9	38.5	57.8	46.7
寺社・庭園・歴史的名所	52.2	76.2	56.4	42.3	78.2	69.8
景勝・自然	20.8	54.2	33.1	26.9	46.3	43.4
温泉	40.1	55.6	44.2	53.8	22.4	44.6
異なる生活様式の体験	17.0	36.4	20.9	23.1	48.3	32.3
テーマパーク/動植物園等	36.2	64.0	58.3	42.3	21.8	49.9
交流プログラム参加	1.0	2.0	0.0	3.8	4.8	2.2
現代美術と文化	7.1	5.1	5.5	3.8	22.4	9.1
伝統美術と文化	3.8	9.3	7.4	7.7	32.0	11.9
工芸品	5.9	12.5	5.5	11.5	12.2	10.5
ナイトライフ/カラオケ	9.9	3.7	4.9	11.5	25.9	9.8

資料:東北6県グローバル観光振興戦略策定調査報告書

表2-1-16 主要訪日市場の志向・特性

市場	A) 2002年外国旅行者数(出国) B) 2002年訪日旅行者数(訪日)	C) 主要マーケット・セグメント	D) 日本旅行への関心	E) 訪日旅行の特徴(旅行者の志向、旅行形態、日数など)
韓国	712万人(年平均23.5%増) 人口4,728万人(出国率15.1%) 渡航先1)中国, 2)日本, 3)タイ	・20代(友人旅行) ・30-40代と子供(家族旅行) ・50-60代(熟年夫婦旅行) ・新婚(ハネムーンツアー) ・企業(インセンティブ旅行)	・大都会の魅力 ・日本食 ・温泉 ・韓国とのゆかり ・ゴルフ	・活気ある街の賑わいに引かれる ・大自然を求める北海道チャーターツアーも急増中(夏) ・観光での個人旅行率は64.9%と高い ・観光客の訪日リピーター率(2回目以上の訪日)46.4% ・一般的な訪日観光ツアーは3泊4日と気軽へ日本へ
	訪日 訪日韓国人127万人 (12.2%増/構成比24.3%) うち観光客76万人(観光率59.5%)			
台湾	751万人(年平均6.1%増) 人口2,252万人(出国率33.3%) 渡航先1)中国, 2)香港, 3)マカオ	・ファミリー層(三世代旅行も) ・25-35歳の独身(友人旅行) ・シルバー層(団体も個人旅行も) ・哈日族(日本大好きな若者層) ・企業(インセンティブ旅行)	・自然・四季の魅力(花・動物) ・和風の雰囲気(畳の旅館・温泉) ・大都会の魅力 ・日本の大衆文化(特に哈日族) ・食文化(ラーメン・回転寿司・カニ) ・買い物(薬品、食品など)	・日本人に溶け込んで流行や話題のスポットを体験 ・四季の変化に富んだ自然との接触(桜・紅葉など) ・観光客ツアー参加率は51.3%と高い ・観光客の訪日リピーター率は62.0%と高い。訪日外客の中で地方旅行の先駆者。小豆島や稚内、知床等まで遠隔地を訪問 ・一般的な訪日観光ツアーは4泊5日
	訪日 訪日台湾人88万人 (8.7%増/構成比16.8%) うち観光客77万人(観光率87.6%)			
米国	2,323万人(年平均0.2%増) 人口2億8,328万人(出国率8.2%) 渡航先1)英, 2)仏, 3)ドイツ	・高学歴・高所得 ・シニア層(45歳以上) ・大学(教師、学生、同窓会) ・趣味(伝統文化、スポーツ等)	・異文化体験 ・伝統文化と現代文化の混在 ・日本人のホスピタリティ ・日本の大衆文化 ・日本食	・日本の近代性と伝統を体験 ・学習的要素を含む旅行(楽しく学ぶ) ・川下り・ハイキングなど冒険的要素を若干取り入れた旅行も ・観光客の個人旅行率は87.6%(高齢者はツアー参加者が多い) ・観光客のうち初訪日者は66.3%と高い ・一般的な訪日観光ツアーは9日前後
	訪日 訪日米国人73万人 (5.7%増/構成比14.0%) うち観光客41万人(観光率56.4%)			
中国	1,660万人(年平均26.8%増) 人口12億7,513万人(出国率1.3%) 渡航先1)タイ, 2)越, 3)SIN	・富裕層(自営業・オーナー、弁護士、外資企業勤務者など)(夫婦単位が多いが、最近では小家族旅行も) ・企業(研修・視察旅行) ・修学旅行(→)	・近代性(新幹線など) ・テーマパーク ・自然の魅力(富士山・桜) ・買い物(Made in Japan) ・日本の食文化(雰囲気なども)	・一度の旅で日本を代表する観光地・魅力を数多く体験したい ・訪日観光客のうち初来日は68.2%とこれからの市場 ・観光団体旅行は2000年9月から開始され、2002年12月末までの訪日団体観光客数累計は5万人を突破 ・6泊7日で大阪-東京を巡る団体観光ツアーが主流 ←(修学旅行の規模は未だ小さいが、今後は有望なマーケット)
	訪日 訪日中国人45万人 (15.6%増/構成比8.6%) うち観光客10万人(観光率22.4%)			
香港	471万人(年平均2.9%増) 人口682万人(出国率69.1%) 渡航先1)タイ, 2)台湾, 3)SIN	・20代から40代(友人旅行/個人) ・夫婦・家族旅行(団体旅行) ・企業(インセンティブ旅行)	・温泉 ・買い物(ファッション) ・日本食 ・雪遊び・スキー ・自然・四季の魅力(花・果物狩り) ・テーマパーク	・日本は最新情報・流行の発信地(体験が自慢) ・新しい観光魅力に高い関心(極めて新しいもの好き) ・都会志向が強い(一方で冬の北海道もブーム) ・観光客の訪日リピーター率は71.3%と外客のうちトップ ・観光客の54.5%が個人旅行(英語堪能でものおじしない) ・一般的な訪日観光ツアーは5泊6日
	訪日 訪日香港人29万人 (10.8%増/構成比5.5%) うち観光客26万人(観光率87.8%)			

注：国際観光振興会(JNTO)資料/作成2003.4

A) 外国人旅行者数(出国)の5年平均とは過去5年(1998年から2002年まで)の年平均伸率。米国はカナダ・メキシコへの旅行者を除いた米国居住者の海外旅行総数。中国は香港・マカオへの訪問者を含む出境者総数。香港は中国・マカオへの訪問者を除いた海外旅行者総数。渡航先は、受入国が発表した2001年統計に基づき順位付け。越はベトナム、SINはシンガポール。

B) 訪日者数とは国籍別訪日旅行者数でカッコ内のパーセンテージは対前年伸率及び訪日旅行者総数(5,238,963人)を100%とする構成比。「観光客」とは、法務省が発表する訪日旅行者のうち在留資格が短期滞在の通称「観光客」。友人・家族訪問も含む。カッコ内の「観光客」とは各国の訪日旅行者総数を100%とする観光客の割合。

E) 訪日リピーター率(再訪者率)、個人旅行・ツアー参加率などのデータはJNTOが実施した「訪日外国人旅行者調査2001-2002」から引用。

資料：平成15年版観光白書(国土交通省)

表2-2-1 評価観光資源

	合計						特A			A		
	自然系		人文系				自然系	人文系		自然系	人文系	
全国	399	100%	216	100%	183	100%	37	16	21	362	200	162
北海道	45	11%	39	18%	6	3%	2	1	1	43	38	5
東北	59	15%	44	20%	15	8%	7	7	0	52	37	15
関東	63	16%	34	16%	29	16%	6	3	3	57	31	26
北陸信越	45	11%	36	17%	9	5%	3	3	0	42	33	9
中部	28	7%	17	8%	11	6%	3	1	2	25	16	9
近畿	91	23%	10	5%	81	44%	12	0	12	79	10	69
中国	24	6%	11	5%	13	7%	5	2	3	19	9	10
四国	15	4%	9	4%	6	3%	0	0	0	15	9	6
九州	48	12%	37	17%	11	6%	2	2	0	46	35	11
沖縄	18	5%	14	6%	4	2%	1	1	0	17	13	4

資料：観光資源評価台帳(財団法人日本交通公社)

注：複数県に跨るものはそれぞれの県に計上してブロック計を集計しているため、全国計とは一致しない。

得A：わが国を代表する資源で、かつ世界に誇示しうるもの。

わが国のイメージ構成の基調となりうるもの。

A：特A級に準じ、その誘致力は全国的で、観光重点地域の原動力としての重要な役割をもつもの。

	合計						特A			A		
	自然系		人文系				自然系	人文系		自然系	人文系	
全国	399	100%	216	100%	183	100%	37	16	21	362	200	162
東北	51	13%	36	17%	15	8%	5	5	0	46	31	15

重複を除いた数。

表2-2-2 特A級観光資源

都道府県	観光資源	都道府県	観光資源
北海道	摩周湖、さっぽろ雪まつり	滋賀	延暦寺
青森	奥入瀬、白神山地のブナ原生林、十和田湖	京都	修学院離宮庭園、桂離宮庭園、 祇園祭、京都国立博物館
岩手	北山崎	大阪	国立民族博物館
秋田	白神山地のブナ原生林、十和田湖	兵庫	姫路城
福島	尾瀬ヶ原	奈良	奈良国立博物館、法隆寺、 東大寺、東大寺二月堂修二会(お水取り)
栃木	華厳滝、日光杉並木街道	和歌山	高野山
群馬	尾瀬ヶ原	島根	隠岐諸島、出雲大社
千葉	国立歴史民族博物館	広島	厳島神社、広島平和記念資料館
東京	東京国立博物館	山口	秋芳洞・秋吉台
新潟	尾瀬ヶ原	熊本	阿蘇山と外輪山
富山	黒部峡谷	鹿児島	屋久島、屋久杉の原始林
長野	穂高連峰	沖縄	西表島
静岡	富士山		
三重	皇大神宮(伊勢神宮内宮)、式年遷宮		

資料：観光資源評価台帳(財団法人日本交通公社)

特A：わが国を代表する資源で、かつ世界に誇示しうるもの。

わが国のイメージ構成の基調となりうるもの。

表2-2-3 東北地方のA級観光資源

県名	観光資源
青森	八甲田山、岩木山、仏ヶ浦、蕪島のウミネコ繁殖地、弘前城のサクラ、三内丸山遺跡、青森ねぶた
岩手	岩手山、八幡平、北上川、浄土ヶ浜、龍泉洞、中尊寺、毛通寺跡
宮城	鳴子峡、松島、瑞巖寺、仙台七夕まつり、蔵王山、蔵王の樹氷
秋田	八幡平、角館のシダレザクラ、角館武家屋敷、竿燈、鳥海山
山形	鳥海山、月山、蔵王山、飯豊山、弥陀ヶ原、最上川、羽黒山の杉並木、蔵王の樹氷、立石寺(山寺)、 出羽三山神社(羽黒山神社)、花笠祭り、吾妻山
福島	磐梯山、燧ヶ岳、吾妻山、雄国沼湿原、五色沼、三条ノ滝、三春滝ザクラ、大内宿、相馬野馬追、尾瀬沼

資料：観光資源評価台帳(財団法人日本交通公社)

A：特A級に準じ、その誘致力は全国的で、観光重点地域の原動力としての重要な役割をもつもの。

表2-2-4 重要伝統的建造物群保存地区

北海道	1	1.6%	近畿	11	17.7%
東北	4	6.5%	中国	10	16.1%
関東	3	4.8%	四国	4	6.5%
北陸信越	9	14.5%	九州	12	19.4%
中部	6	9.7%	沖縄	2	3.2%
			全国計	62	100.0%

青森県 弘前市仲町
 岩手県 金ヶ崎町城内諏訪小路
 秋田県 角館町角館
 福島県 下郷町大内宿

資料：数字で見る観光2004

表2-2-5 名水百選

北海道	3	3.0%	近畿	11	11.0%
東北	12	12.0%	中国	11	11.0%
関東	14	14.0%	四国	8	8.0%
北陸信越	12	12.0%	九州	18	18.0%
中部	10	10.0%	沖縄	1	1.0%
			全国計	100	100.0%

青森県 富田の清水 秋田県 力水
 渾神の清水 六郷湧水群
 岩手県 金沢清水 山形県 小見川
 龍泉洞地底湖の水 月山山麓湧水群
 宮城県 広瀬川 福島県 小野川湧水
 桂葉清水 磐梯西山麓湧水群

資料：数字で見る観光2003

表2-2-6 日本の100名山

北海道	9	9.0%	近畿	3	3.0%
東北	15	15.0%	中国	1	1.0%
関東	27	27.0%	四国	2	2.0%
北陸信越	55	55.0%	九州	6	6.0%
中部	18	18.0%	沖縄	0	0.0%
			全国計	100	100.0%

青森県 岩木山 山形県 蔵王山
 八甲田山 山形・
 秋田・岩手県 八幡平 新潟 飯豊山
 岩手県 岩手山 島・福 吾妻山
 早池峰山 福島県 安達太良山
 山形県 鳥海山 磐梯山
 月山 会津駒ヶ岳
 朝日岳 燧ヶ岳

資料：数字で見る観光2003

注：複数ブロックに跨るものは
 それぞれのブロックに計上
 しているため、全国計とは
 一致しない。

表2-2-7 かおり風景100選

北海道	4	4.0%	近畿	16	16.0%
東北	14	14.0%	中国	7	7.0%
関東	14	14.0%	四国	8	8.0%
北陸信越	9	9.0%	九州	15	15.0%
中部	12	12.0%	沖縄	1	1.0%
			全国計	100	100.0%

青森県 尾上サワラの生け垣
 南部町長谷ぼたん園
 岩手県 浄土ヶ浜の潮のかおり
 盛岡の南部煎べい
 宮城県 南くりこま一迫のゆり
 金華山の原生林と鹿
 秋田県 風の松原
 小坂町明治百年通りのアカシア
 大瀧菜の花ロード
 山形県 羽黒山南谷の蘚苔と杉並木
 大石田町そばの里
 東沢バラ公園
 福島県 須賀川牡丹公園の牡丹焚火
 郡山の高柴デコ屋敷

資料：数字で見る観光2003

表2-2-8 温泉地数

北海道	245	7.9%
東北	643	20.7%
関東	395	12.7%
北陸信越	505	16.3%
中部	318	10.3%
近畿	231	7.4%
中国	230	7.4%
四国	135	4.4%
九州	396	12.8%
沖縄	4	0.1%
全国計	3,102	100.0%

資料: 数字で見る観光2004

表2-2-9 最も行ってみたい温泉地

順位	温泉地	都道府県
1	草津	群馬
2	下呂	岐阜
3	箱根	神奈川県
4	別府	大分
5	登別	北海道
6	乳頭	秋田
7	湯布院	大分
8	白骨	長野
8	那須	栃木
10	道後	愛媛
23	八幡平	岩手
28	酸ヶ湯	青森
29	銀山	山形
33	鳴子	宮城
34	蔵王	山形
38	不老不死	青森
38	岳	福島
46	土湯	福島

資料: 数字で見る観光2004

表2-2-10 最も印象のよかった温泉地

順位	温泉地	都道府県
1	草津	群馬
2	別府	大分
3	箱根	神奈川県
4	伊東	静岡県
5	下呂	岐阜
6	登別	北海道
7	野沢	長野
8	那須	栃木
9	乳頭	秋田
9	法師	群馬
22	酸ヶ湯	青森
25	蔵王	山形
29	秋保	宮城
38	八幡平	岩手
38	銀山	山形
42	鳴子	宮城
45	白布	山形
45	浅虫	青森
50	花巻	岩手

資料: 数字で見る観光2004

表2-2-11 これが温泉ベスト100 (観光経済新聞社)

北海道	9	9.0%
東北	19	19.0%
関東	9	9.0%
北陸信越	15	15.0%
中部	17	17.0%
近畿	8	8.0%
中国	8	8.0%
四国	3	3.0%
九州	12	12.0%
沖縄	0	0.0%
全国計	100	100.0%

順位	温泉地	都道府県
1	草津	群馬
2	登別	北海道
3	由布院	大分
4	指宿	鹿児島
5	黒川	熊本
6	和倉	石川
7	城崎	兵庫
8	道後	愛媛
9	別府	大分
10	有馬	兵庫
15	乳頭	秋田
22	秋保	宮城
35	谷地	青森
36	十和田湖	青森
44	花巻	岩手

順位	温泉地	都道府県
45	銀山	山形
46	あつみ	山形
49	鳴子	宮城
55	酸ヶ湯	青森
57	上山	山形
61	玉川	秋田
64	蔵王	山形
72	黄金崎不老不死	青森
73	磐梯熱海	福島
88	青荷	青森
88	作並	宮城
94	大鱈	青森
95	鶯宿	岩手
95	つなぎ	岩手

表2-2-12 日本秘湯を守る会
会員の分布

北海道	5	3.4%
東北	51	35.2%
関東	29	20.0%
北陸信越	41	28.3%
中部	11	7.6%
近畿	4	2.8%
中国	1	0.7%
四国	0	0.0%
九州	3	2.1%
沖縄	0	0.0%
全国計	145	100.0%

表2-2-13 行ってみたい夏祭り

順位	祭	都道府県
1	青森ねぶた祭	青森
2	仙台七夕まつり	宮城
3	阿波おどり	徳島
4	弘前ねぶたまつり	青森
5	エイサー	沖縄
6	よさこい祭り	高知
7	秋田竿燈まつり	秋田
8	郡上おどり	岐阜
9	天神祭	大阪
10	山形花笠まつり	山形

資料：日本経済新聞「何でもランキング」

表2-2-14 スキー場数

北海道	133	17.5%
東北	160	21.0%
関東	54	7.1%
北陸信越	220	28.9%
中部	61	8.0%
近畿	48	6.3%
中国	63	8.3%
四国	12	1.6%
九州	11	1.4%
沖縄	0	0.0%
全国計	762	100.0%

資料:数字で見る観光2004

表2-2-15 索道輸送人員

(単位:千人)

運輸局	9年度	14年度	対9年度比
北海道	78,798	53,860	68.4%
東北	58,605	58,982	100.6%
北陸信越	304,130	205,803	67.7%
関東	79,290	50,699	63.9%
中部	58,129	37,617	64.7%
近畿	28,904	27,539	95.3%
中国	25,508	25,960	101.8%
四国	6,124	3,883	63.4%
九州	6,254	4,128	66.0%
沖縄	0	0	-
全国計	645,742	468,471	72.5%

資料:陸運統計要覧

表2-2-16 面白かったゲレンデ30

北海道	6	0.8%
東北	5	2.0%
関東	1	0.4%
北陸信越	15	6.0%
中部	2	0.8%
近畿	1	0.4%
中国	2	0.8%
四国	0	0.0%
九州	0	0.0%
沖縄	0	0.0%
全国計	32	12.7%

順位	スキー場	都道府県
1	白馬八方尾根	長野
2	安比高原	岩手
3	野沢温泉	長野
4	苗場	新潟
5	ルスツリゾート	北海道
6	拇池高原	長野
7	富良野	北海道
8	キロロスノーワールド	北海道
9	赤倉・新赤倉温泉	新潟
10	上越国際	新潟
16	山形蔵王温泉	山形
23	裏磐梯猫魔	福島
24	アルツ磐梯	福島
25	雫石	岩手

資料:全国スノーリゾート満足調査報告書(株式会社ワード研究所)

表2-2-17 つまらなかったゲレンデ30

北海道	1	0.1%
東北	1	0.4%
関東	3	1.2%
北陸信越	18	7.2%
中部	2	0.8%
近畿	5	2.0%
中国	1	0.4%
四国	0	0.0%
九州	0	0.0%
沖縄	0	0.0%
全国計	31	12.4%

順位	スキー場	都道府県
1	苗場	新潟
2	びわ湖バレイ	滋賀
3	車山高原	長野
4	六甲山人工	兵庫
5	拇池高原	長野
6	上越国際	新潟
7	ふじてんスノーリゾート	山梨
8	大山	鳥取
9	野沢温泉	長野
10	GALA湯沢	新潟
30	裏磐梯猫魔	福島

資料:全国スノーリゾート満足調査報告書(株式会社ワード研究所)

表2-2-18 登録ホテル・旅館客室数

	登録ホテル		登録旅館	
	客室数	割合 (%)	客室数	割合 (%)
北海道	16,261	8.5%	14,350	12.1%
東北	12,393	6.3%	15,126	12.9%
関東	63,359	32.0%	16,215	13.8%
北陸信越	15,280	7.6%	21,856	18.6%
中部	19,886	9.1%	19,772	15.7%
近畿	30,050	15.4%	10,699	10.5%
中国	10,907	5.3%	6,605	5.6%
四国	5,380	2.6%	3,111	2.6%
九州	22,363	10.3%	9,627	8.2%
沖縄	5,969	2.8%	46	0.0%
全国計	201,848	100.0%	117,407	100.0%

資料: 数字で見る観光2004

表2-2-19 旅行業が選ぶ人気温泉旅館ホテル250選
(観光経済新聞社)

北海道	19	7.6%
東北	53	21.1%
関東	36	14.3%
北陸信越	42	16.7%
中部	35	13.9%
近畿	16	6.4%
中国	14	5.6%
四国	7	2.8%
九州	29	11.6%
沖縄	0	0.0%
全国計	251	100.0%

表2-2-20 都道府県別平均宿泊料金

(単位:円)

	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	全国
旅館	11,295	12,764	14,582	12,175	13,956	13,249	13,271
ホテル	10,586	8,988	8,770	8,868	8,897	10,910	10,429

資料: JTB宿泊白書2004((株)ジェーティービー)

注: 旅館・ホテルの区分は、各宿泊施設の営業形態届出に基づいて集計

表2-2-21 価格帯別日本国際観光旅館連盟会員数

	~10,000円	10,001円~15,000	15,001円~20,000	20,001円~25,000	25,001円以上	計
北海道	36	43	4	2	1	86
	41.9%	50.0%	4.7%	2.3%	1.2%	100.0%
	41.9%	91.9%	96.5%	98.8%	100.0%	100.0%
東北	13	103	30	4	1	151
	8.6%	68.2%	19.9%	2.6%	0.7%	100.0%
	8.6%	76.8%	96.7%	99.3%	100.0%	100.0%
関東・甲信越	価格帯別検索システムなし					
伊豆箱根	価格帯別検索システムなし					
中部	価格帯別検索システムなし					
近畿	6	101	72	18	19	216
	2.8%	46.8%	33.3%	8.3%	8.8%	100.0%
	2.8%	49.5%	82.9%	91.2%	100.0%	100.0%
中国	価格帯別検索システムなし					
四国	価格帯別検索システムなし					
九州	価格帯別検索システムなし					

資料: 国際観光旅館連盟ホームページでの検索(平成16年10月19日)による。

1室2名利用1名標準料金

表2-2-22 価格帯別東北の温泉宿厳選155軒

	~10,000円	10,001円~15,000	15,001円~20,000	20,001円~25,000	25,001円以上	計
岩手	18	11	2	0	2	33
宮城	16	7	4	0	1	28
秋田	7	8	0	0	0	15
山形	16	20	4	1	1	42
福島	14	15	4	3	3	39
計	71	61	14	4	7	157
	45.2%	38.9%	8.9%	2.5%	4.5%	100.0%
	45.2%	84.1%	93.0%	95.5%	100.0%	100.0%

資料: 「せんだいタウン情報臨時増刊 湯ったりおんせん東北

宮城・山形・福島・岩手・秋田の温泉宿厳選155軒」((株)プレスアート)

に掲載された情報を集計。

表2-2-23 価格帯別宿泊プラン数

	~7,000円 未満	7,000円~ 10,000円 未満	10,000円 ~15,000 円未満	15,000円 ~20,000 円未満	20,000円 ~25,000 円未満	25,000円 以上	計
北海道	40	75	90	81	51	25	362
	11.0%	20.7%	24.9%	22.4%	14.1%	6.9%	100.0%
	11.0%	31.8%	56.6%	79.0%	93.1%	100.0%	100.0%
東北	12	54	82	74	49	16	287
	4.2%	18.8%	28.6%	25.8%	17.1%	5.6%	100.0%
	4.2%	23.0%	51.6%	77.4%	94.4%	100.0%	100.0%
関東・新潟 山梨	29	110	163	154	102	57	615
	4.7%	17.9%	26.5%	25.0%	16.6%	9.3%	100.0%
	4.7%	22.6%	49.1%	74.1%	90.7%	100.0%	100.0%
伊豆・箱根	0	7	36	46	36	36	161
	0.0%	4.3%	22.4%	28.6%	22.4%	22.4%	100.0%
	0.0%	4.3%	26.7%	55.3%	77.6%	100.0%	100.0%
東海・北陸 信州	18	55	133	132	106	65	509
	3.5%	10.8%	26.1%	25.9%	20.8%	12.8%	100.0%
	3.5%	14.3%	40.5%	66.4%	87.2%	100.0%	100.0%
関西	30	78	108	95	60	36	407
	7.4%	19.2%	26.5%	23.3%	14.7%	8.8%	100.0%
	7.4%	26.5%	53.1%	76.4%	91.2%	100.0%	100.0%
中国	7	24	29	24	12	6	102
	6.9%	23.5%	28.4%	23.5%	11.8%	5.9%	100.0%
	6.9%	30.4%	58.8%	82.4%	94.1%	100.0%	100.0%
四国	1	11	22	22	15	7	78
	1.3%	14.1%	28.2%	28.2%	19.2%	9.0%	100.0%
	1.3%	15.4%	43.6%	71.8%	91.0%	100.0%	100.0%
九州	14	41	57	48	32	15	207
	6.8%	19.8%	27.5%	23.2%	15.5%	7.2%	100.0%
	6.8%	26.6%	54.1%	77.3%	92.8%	100.0%	100.0%
沖縄	8	12	14	13	7	6	60
	13.3%	20.0%	23.3%	21.7%	11.7%	10.0%	100.0%
	13.3%	33.3%	56.7%	78.3%	90.0%	100.0%	100.0%
計	159	467	734	689	470	269	2788
	5.7%	16.8%	26.3%	24.7%	16.9%	9.6%	100.0%
	5.7%	22.5%	48.8%	73.5%	90.4%	100.0%	100.0%

資料:東急観光「日本全国お宿探し」(<http://e-tabi.tokyu-tour.co.jp/cgi-bin/index.html>)において、平成16年10月19日に検索した結果による。

表2-2-24 女性誌で人気の宿ランキング

順位	旅館名	所在地	登場回数
1	あさば	静岡県 修善寺温泉	11
2	鶴の湯	秋田県 乳頭温泉	11
3	オーベルジュ土佐山	高知県 土佐山村	11
4	亀の井別荘	大分県 湯布院	11
5	玉の湯	大分県 湯布院	10
6	美山荘	京都府 花脊	9
7	忘れの里 雅叙苑	鹿児島県 妙見温泉	9
8	二期倶楽部	栃木県 那須	8
9	山荘 無量塔	大分県 湯布院	8
10	旅館 すぎもと	長野県 美ヶ原高原	8
もうすぐベスト10	のし湯	熊本県 黒川温泉	8
	送陽邸	鹿児島県 屋久島	7
	強羅花壇	神奈川県 箱根	7
	石葉	神奈川県 湯河原	7
	花吹雪	静岡県 伊豆高原	7
	俵屋	京都府 麩屋町	7
	湯の里	福島県 土湯温泉	7

資料：「TITLE 2002年11月号」（株）文芸春秋）

注：ランキングはCREA、家庭画報、クロワッサン、ELLE JAPON、メイプル、Grazia、LEE、MORE、Domani、ミセスの1999年7月～2002年7月発売分による登場回数による。同数の場合は紹介記事のトータルページ数の多い方を上位とした。

表2-2-25 高速交通体系の整備による都市間旅行時間の短縮効果
(仙台からの最速所要時間)

(単位:分)

都市名 距離(km)	青森 376.1	弘前 413.5	八戸 280.1	盛岡 183.5	石巻 49.7	秋田 310.8	山形 62.8
80年	274	324	182	128	71	252	72
92年	186	202	127	49	50	157	51
03年	138	173	77	43	56	137	57

都市名 距離(km)	酒田 175.9	鶴岡 182.6	いわき 151.3	会津若松 189.7	福島 79.0	郡山 125.1	東京 351.8
80年	224	240	118	216	55	89	254
92年	165	140	125	119	24	37	106
03年	165	140	119	115	25	41	95

資料:東北運輸局作成

表2-2-26 東北の空港からの路線

仙台空港			青森空港
成田	伊丹	北京	札幌
札幌	岡山	大連	羽田
函館	広島	上海	名古屋
小松	高松	台北	伊丹
名古屋	沖縄	長春	福岡
	福岡	グアム	ソウル
	ソウル		ハバロフスク

三沢飛行場	花巻空港	山形空港	庄内空港
札幌	札幌	札幌	札幌
羽田	名古屋	羽田	羽田
伊丹	伊丹	名古屋	伊丹
	福岡	伊丹	
		福岡	

秋田空港	大館能代空港	福島空港
札幌	羽田	札幌
羽田	伊丹	伊丹
名古屋		福岡
関西		沖縄
伊丹		
福岡		ソウル
ソウル		上海

資料:東北運輸局作成
平成16年10月

表2-2-27 東北新幹線八戸延伸開業に伴う2次交通の整備
(単位:ルート数)

	路線バス	観光バス	乗合 タクシー	観光 タクシー	鉄道	計
八戸駅	4	10	1	38	6	59
二戸駅	2	0	0	9	0	11
いわて沼宮内駅	0	3	0	20	0	23
計	6	13	1	67	6	93

資料:東北運輸局作成

鉄道については列車の種類(快速、特急等)

表2-3-1 旅行者のブロック間流動(全体)

(単位:%)

着 発	北海道	東北	関東	北陸・ 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州	着地 不明	発地 ベース 構成比
北海道	4.5	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	5.2
	2.5	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	-	0.1	0.1	3.2
東北	0.2	4.6	1.1	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	0.4	7.0
	0.1	3.5	0.6	0.2	0.2	0.1	-	0.0	-	0.9	5.4
関東	1.0	3.1	11.8	6.6	4.7	1.2	0.1	0.0	1.0	3.1	31.2
	1.3	2.9	13.5	9.7	6.1	1.4	0.3	0.2	0.7	3.1	38.0
北陸・ 甲信越	0.1	0.7	2.0	4.6	0.7	0.6	0.0	0.1	0.2	0.7	10.2
	0.1	0.6	1.0	5.8	1.0	0.5	0.1	0.1	0.1	1.1	10.0
東海	0.8	0.2	2.4	3.4	6.9	2.2	0.2	0.3	0.7	0.8	17.4
	0.4	0.2	1.1	2.9	4.0	1.1	0.1	0.2	0.3	0.8	10.8
近畿	0.4	0.3	1.1	2.2	2.0	5.2	1.1	0.6	1.1	0.6	14.2
	0.5	0.3	1.2	3.0	2.5	6.2	1.6	1.0	0.7	0.6	17.0
中国	0.1	0.0	0.3	0.2	0.3	0.7	2.3	0.5	0.8	0.0	4.9
	0.2	0.1	0.3	0.5	0.4	1.1	3.4	0.8	0.9	0.0	7.3
四国	0.0	0.0	0.5	0.1	0.0	0.8	0.2	0.6	0.1	0.0	2.6
	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.9
九州	0.1	0.1	0.5	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	5.8	0.1	7.4
	0.2	0.0	0.4	0.2	0.1	0.3	0.5	0.2	5.3	0.4	7.5
着地 ベース 構成比	7.2	9.1	19.9	17.7	14.8	11.3	4.4	2.1	10.1	5.9	100.0
	5.3	7.9	18.3	22.3	14.5	11.0	6.2	2.7	8.2	7.0	100.0

資料:全国旅行動態調査報告書(上段:第9回、下段:第7回)

調査期間:第9回 平成12年9月~平成13年8月までの1年間

第7回 平成2年9月~平成3年8月までの1年間

(注) 1回の旅行で複数のブロックを訪れた場合、そのまま複数回答として集計

表2-3-2 旅行者のブロック間流動(発地ベース)

(単位:%)

着 発	北海道	東北	関東	北陸・ 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州	着地 不明	合計
北海道	85.2	2.4	4.5	0.7	0.7	2.1	0.7	0.0	1.7	4.0	102.1
	78.8	7.1	7.6	2.2	0.4	3.1	0.4	-	1.8	1.8	103.0
東北	3.3	65.5	15.9	5.4	1.3	0.8	0.8	0.0	3.6	5.1	101.5
	1.3	65.8	10.6	2.9	3.4	2.1	-	0.8	-	15.9	102.8
関東	3.2	9.6	36.8	20.7	14.8	3.9	0.3	0.1	3.0	9.8	102.2
	3.4	7.7	35.6	25.6	16.1	3.7	0.7	0.4	1.7	8.2	103.1
北陸・ 甲信越	1.5	7.1	21.6	48.2	7.1	6.5	0.4	0.6	1.9	7.8	102.7
	1.1	6.1	10.1	57.6	9.9	5.0	1.0	1.3	0.8	10.6	103.5
東海	4.5	0.9	14.0	19.8	39.9	12.8	1.4	1.5	4.3	4.4	103.5
	3.6	1.7	9.8	26.8	38.0	10.3	1.2	2.0	2.4	7.3	103.1
近畿	2.5	2.2	8.0	15.6	13.9	36.5	7.7	4.1	7.7	4.4	102.5
	3.1	1.5	6.8	17.6	14.9	36.7	9.7	5.8	4.3	3.6	104.0
中国	1.9	0.7	5.9	4.4	5.6	13.7	46.3	10.0	15.6	0.0	104.1
	2.3	1.0	3.9	6.3	5.5	14.9	47.0	10.4	12.5	0.6	104.4
四国	0.8	0.0	19.8	5.6	0.8	34.9	8.7	25.4	6.3	1.6	104.0
	1.6	3.2	9.5	3.2	3.2	17.5	15.9	22.2	20.6	4.8	101.7
九州	1.2	1.2	6.3	1.9	1.7	5.3	4.4	1.2	77.7	1.5	102.4
	3.2	0.6	5.3	2.7	1.1	3.8	7.2	2.3	71.3	5.7	103.8
全国計	7.2	9.1	19.9	17.7	14.8	11.3	4.4	2.1	10.1	5.9	106.9
	5.3	7.9	18.3	22.3	14.5	11.0	6.2	2.7	8.2	7.0	103.4

資料:全国旅行動態調査報告書(上段:第9回、下段:第7回)

調査期間:第9回 平成12年9月~平成13年8月までの1年間

第7回 平成2年9月~平成3年8月までの1年間

(注) 1回の旅行で複数のブロックを訪れた場合、そのまま複数回答として集計

表2-3-3 旅行者のブロック間流動(着地ベース)

(単位:%)

着 発	北海道	東北	関東	北陸・ 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州	全国計
北海道	62.2	1.4	1.2	0.2	0.2	1.0	0.8	0.0	0.9	5.3
	47.2	2.9	1.3	0.3	0.1	0.9	0.2	-	0.7	3.2
東北	3.3	51.0	5.6	2.1	0.6	0.5	1.2	0.0	2.5	7.1
	1.3	44.8	3.1	0.7	1.3	1.0	-	1.6	-	5.4
関東	14.0	33.7	59.0	37.4	31.9	11.0	2.5	1.7	9.5	32.0
	24.1	37.2	73.9	43.7	42.3	12.7	4.1	6.4	8.0	38.0
北陸・ 甲信越	2.0	7.4	10.3	25.7	4.5	5.4	0.8	2.6	1.8	9.5
	2.1	7.8	5.5	25.9	6.9	4.5	1.6	4.8	1.0	10.0
東海	10.8	1.8	12.1	19.2	46.4	19.5	5.4	12.2	7.4	17.2
	7.2	2.3	5.7	12.9	28.2	10.1	2.1	8.0	3.1	10.8
近畿	5.0	3.4	5.7	12.6	13.5	46.1	25.3	27.8	11.0	14.3
	9.9	3.2	6.3	13.4	17.5	56.9	26.4	36.9	8.8	17.0
中国	1.3	0.4	1.5	1.2	1.8	5.9	51.9	23.5	7.6	4.9
	3.2	0.9	1.6	2.0	2.7	9.8	54.7	28.3	11.1	7.3
四国	0.3	0.0	2.3	0.7	0.1	7.0	4.6	27.8	1.4	2.3
	0.2	0.4	0.5	0.1	0.2	1.4	2.3	7.5	2.3	0.9
九州	1.3	1.0	2.4	0.8	0.9	3.5	7.5	4.3	57.8	7.5
	4.6	0.5	2.2	0.9	0.9	2.6	8.7	6.4	65.0	7.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料:全国旅行動態調査報告書(上段:第9回、下段:第7回)

調査期間:第9回 平成12年9月~平成13年8月までの1年間

第7回 平成2年9月~平成3年8月までの1年間

表2-3-4 国内観光の推移

(単位:万人)

	9年	10年	11年	12年	13年	14年
青森	4,091	4,011	4,199	4,213	4,238	4,425
岩手	4,000	3,761	3,824	3,907	3,926	3,871
宮城	4,667	4,367	4,475	4,314	4,575	4,645
秋田	4,160	4,160	4,271	4,384	4,440	4,416
山形	4,007	3,813	3,819	3,769	3,809	3,767
福島	4,710	4,363	4,336	4,311	4,264	4,320
東北計	25,635	24,475	24,924	24,898	25,252	25,444

資料:各県観光統計資料より東北運輸局作成。

表2-3-5 平成14年月別観光入り込み客数

(単位:万人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	179	188	149	342	462	325	525	1,036	468	388	204	159
岩手	269	226	199	284	413	307	371	603	411	390	217	182
宮城	325	182	215	379	500	311	354	849	375	462	307	386
秋田	210	324	171	408	406	318	400	871	459	400	293	155
山形	258	244	210	242	387	407	405	523	310	362	220	200
福島	278	253	240	325	430	332	397	783	315	456	316	196
東北計	1,519	1,417	1,184	1,980	2,598	2,000	2,452	4,665	2,338	2,458	1,557	1,278

各月毎に四捨五入を行っているため、表2-3-4の合計値とは一致しない

季節波動

【季節別観光入り込み客数】

夏(6～8月)9,117万人(35.8%) 春(3～5月)5,760万人(22.6%)

秋(9～11月)6,354万人(25.0%) 冬(12～2月)4,213万人(16.6%)

合計 25,444万人(夏に全体の35.8%)

資料:各県観光統計資料より東北運輸局作成。

表2-3-6 平成14年度月別宿泊者割合

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
十和田湖畔	5.3	12.6	12.3	11.1	18.0	9.8	21.4	4.8	0.5	0.4	3.1	0.7
繋・鶯宿	6.6	9.8	7.0	7.0	17.6	11.0	14.8	7.9	5.4	5.6	3.4	4.0
花巻温泉郷	6.8	13.6	8.4	7.7	14.4	9.7	14.4	6.9	5.4	4.3	4.4	3.9
仙台市	5.9	7.7	7.0	7.9	11.5	10.5	10.2	9.4	8.3	4.9	8.1	8.5
秋保	7.4	8.4	8.5	7.0	10.9	6.9	10.3	10.3	10.2	6.8	5.6	7.9
松島海岸	5.7	9.9	7.5	7.6	14.9	8.3	9.3	9.6	9.6	5.2	4.8	7.5
平均	6.3	10.3	8.5	8.1	14.6	9.4	13.4	8.2	6.6	4.5	4.9	5.4

季節波動

【季節別宿泊者割合】

夏(6～8月) 30.7% 春(3～5月) 22.0%

秋(9～11月) 30.9% 冬(12～2月) 16.0%

資料:「JTB宿泊白書2003」より東北運輸局作成。

表2-3-7 宿泊旅行で行ってみたい地域

〔東京圏〕	<u>1位 北海道</u>	71.6%
	<u>2位 九州・沖縄</u>	60.1%
	<u>3位 東北</u>	42.0%
〔大阪圏〕	<u>1位 北海道</u>	72.1%
	<u>2位 九州・沖縄</u>	53.5%
	<u>3位 東北</u>	27.4%

資料：「大都市住民の観光レクリエーション(第14回)」2000年
(社団法人日本観光協会)

表2-3-8 東北旅行における目的(首都圏から)

〔行ったことがある人〕

<u>1位 温泉</u>
<u>2位 おいしいものを食べる</u>
<u>3位 名所・旧跡巡り</u>

〔行ったことがない人〕

<u>1位 おいしいものを食べる</u>
<u>2位 温泉</u>
<u>3位 のんびりする</u>

資料：「東北エリアに関するアンケート集計結果 2002年8月1日
発売号 じゃらん読者八ガキアンケートデータ」(株式会社リクルート)

表2-3-9 行ってみたい旅行先

順位	地域名	順位	地域名
1	北海道	16	青森県
2	千葉県	17	カナダ
3	沖縄県	18	オーストラリア
4	米国（ハワイ）	18	ヨーロッパ
5	京都府	20	九州地方
6	長野県	21	フランス
7	東京都	22	群馬県
8	大阪府	23	兵庫県
8	イタリア	23	鹿児島県
10	米国（本土）	25	中国
11	静岡県	26	石川県
12	神奈川県	27	スイス
13	東北地方	28	グアム・サイパン
14	岐阜県	29	イギリス
15	大分県	30	熊本県

資料：旅行者動向2004（財団法人日本交通公社）

表2-3-10 旅行タイプ別の行きたい旅先

順位	温泉旅行	順位	自然観光	順位	テーマパーク
1	大分県	1	北海道	1	千葉県
2	群馬県	2	カナダ	2	大阪府
3	北海道	3	沖縄県	3	米国（本土）
4	静岡県	4	東北地方	4	東京都
5	九州地方	5	オーストラリア	5	長崎県

順位	歴史・文化観光	順位	グルメ	順位	海浜リゾート
1	京都府	1	北海道	1	米国（ハワイ）
2	イタリア	2	韓国	2	沖縄県
3	エジプト	3	イタリア	3	タヒチ
4	奈良県	4	京都府	4	グアム・サイパン
5	中国	5	大阪府	5	インドネシア

順位	おしゃべり旅行	順位	和風旅館	順位	高原リゾート
1	北海道	1	京都府	1	長野県
2	米国（ハワイ）	2	石川県	2	北海道
3	沖縄県	2	神奈川県	3	スイス
4	千葉県	4	大分県	4	山梨県
5	神奈川県	5	静岡県	5	静岡県

順位	都市観光	順位	ショッピング	順位	町並み探索
1	東京都	1	米国（ハワイ）	1	京都府
2	米国（本土）	2	東京都	2	イタリア
3	大阪府	3	香港	3	岐阜県
4	イタリア	4	イタリア	4	ヨーロッパ
4	フランス	4	フランス	5	ドイツ

順位	スキー	順位	リゾートホテル	順位	動物園・水族館
1	北海道	1	沖縄県	1	大阪府
2	長野県	2	米国（ハワイ）	2	東京都
3	カナダ	3	インドネシア	3	神奈川県
4	新潟県	4	長野県	4	沖縄県
5	山形県	5	北海道	5	三重県

順位	海水浴	順位	祭・イベント	順位	秘境ツアー
1	沖縄県	1	青森県	1	鹿児島県
2	米国（ハワイ）	2	東北地方	2	中国
3	グアム・サイパン	3	秋田県	3	ペルー
4	静岡県	4	京都府	4	南米
5	千葉県	5	岐阜	5	沖縄県、エジプト

順位	自然現象鑑賞	順位	登山・山歩き	順位	花の名所巡り
1	米国（アラスカ）	1	長野県	1	北海道
2	カナダ	2	静岡県	2	京都府
3	北海道	3	中部地方	3	奈良県
4	フィンランド	4	スイス	4	長野県
5	北極、南極	5	北海道	5	青森県

順位	芸術鑑賞	順位	スポーツ観戦	順位	マリンスポーツ
1	東京都	1	米国（本土）	1	沖縄県
2	米国（本土）	2	イタリア	2	米国（ハワイ）
3	オーストリア	3	東京都	3	グアム・サイパン
4	兵庫県	4	イギリス	4	オーストラリア
4	フランス	5	兵庫県	5	東京、インドネシア

順位	オートキャンプ	順位	釣り	順位	クルーズ
1	北海道	1	北海道	1	世界一周
2	長野県	2	高知県、	2	米国（ハワイ）
3	オーストラリア	3	長崎県	3	カリブ海島諸国
3	静岡県	3	四国地方	4	ギリシャ
5	栃木県、大分県、山梨県	5	沖縄県	5	オーストラリア

順位	ゴルフ	順位	地域工芸体験	順位	エコツアー
1	北海道	1	京都府	1	鹿児島県
2	米国（ハワイ）	2	沖縄県	2	北海道
3	米国（グアム・サイパン）	3	石川県、岐阜県	2	沖縄県
4	宮崎県	5	栃木県、佐賀県	4	オーストラリア、
5	沖縄県、長野県、九州地方			4	スイス、カナダ

資料：旅行者動向2004（財団法人日本交通公社）

表2-3-11-(1) 県別主な祭の入込数

(単位：千人)

県	集計 イベント数	10年	15年	対10年比	増減 イベント数
青森県	12	9,070	10,960	120.8%	+7, -5
岩手県	3	669	641	95.8%	+2, -1
宮城県	5	4,889	5,612	114.8%	+2, -3
秋田県	10	4,586	4,972	108.4%	+4, ±1, -5
山形県	6	1,994	2,290	114.8%	+4, -2
福島県	6	2,596	2,461	94.8%	+3, -3
合計	42	23,804	26,936	113.2%	+22, ±1, -19

資料：各県観光統計より東北運輸局作成

表2-3-11-(2) 県別主な温泉の入込数

(単位：千人)

県	集計 温泉数	10年	15年	対10年比	増減 温泉数
青森県	10	1,787	2,303	128.9%	+6, -4
岩手県	6	2,641	2,540	96.2%	+2, -4
宮城県	13	4,701	4,808	102.3%	+5, -8
秋田県	10	2,561	2,520	98.4%	+1, -9
山形県	12	8,488	7,439	87.6%	+2, -10
福島県	12	6,778	6,436	95.0%	+3, -9
合計	63	26,956	26,046	96.6%	+19, -44

資料：各県観光統計より東北運輸局作成

表2-3-11-(3) 県別主なスキー場の入込数

(単位：千人)

県	集計 スキー場数	10年	15年	対10年比	増減 施設数
青森県	4	806	719	89.2%	+1, -3
岩手県	6	2,068	1,289	62.3%	+0, -6
宮城県	3	575	299	52.0%	+0, -3
秋田県	6	871	587	67.4%	+0, -6
山形県	5	1,581	1,074	67.9%	+2, -3
福島県	11	2,973	1,915	64.4%	+0, -11
合計	35	8,874	5,883	66.3%	+3, -32

資料：各県観光統計より東北運輸局作成

表2-3-12 主な祭の入込数

(単位:千人)

青森県		(開催時期)	15年	10年	増減	岩手県		(開催時期)	15年	10年	増減
青森ねぶた祭り	(青森市、8月)		3,630	3,700		北上展勝地さくらまつり	(北上市、4月～5月)	-	442		
弘前さくら祭り	(弘前市、4月～5月)		2,070	925		北上・みちのく芸能まつり	(北上市、8月)	-	450		
弘前ねぶた祭り	(弘前市、8月)		1,730	1,400		一関夏まつり	(一関市、8月)	-	364		
立佞武多 -火と虫の祭典-	(五所川原市、8月)		1,380	665		花巻祭り	(花巻市、9月)	400	-		
七夕まつり	(八戸市、7月)		368	350		岩手雪まつり	(雫石町、2月)	291	280		
弘前城もみじと菊人形	(弘前市、10月～11月)		333	560		春の藤原まつり	(平泉町、5月)	255	169		
えんぶり	(八戸市、2月)		324	249		日高火防祭	(水沢市、4月)	95	220		
十和田市秋祭り	(十和田市、9月)		315	270		盛岡さんさ踊り	(盛岡市、8月)	-	-		
春まつり	(八戸市、4月～5月)		287	243		盛岡秋まつり	(盛岡市、9月)	-	-		
みさわ七夕まつり	(三沢市、7月)		185	265		チャグチャグ馬コ	(盛岡市等、6月)	-	-		
お山参詣	(岩木町、8月)		180	215		秋田県 (開催時期)		15年	10年	増減	
航空祭	(三沢市、9月)		158	228		竿燈まつり	(秋田市、8月)	1,360	1,270		
はちのへみなど祭り	(八戸市、7月)		-	310		桜まつり	(角館町、4月～5月)	1,334	816		
宮城県 (開催時期)			15年	10年	増減	全国花火競技大会	(大曲市、8月)	630	600		
仙台七夕まつり	(仙台市、8月)		2,203	2,344		かまくら	(横手市、2月)	442	-		
SENDAI光のページェント	(仙台市、12月)		2,150	1,900		角館のお祭り(飾山ばやし)	(角館町、9月)	335	335		
仙台・青葉まつり	(仙台市、5月)		881	210		アメッコ市	(大館市、2月)	250	-		
塩釜みなと祭り	(塩釜市、8月)		228	255		七夕絵どうろう祭り	(湯沢市、8月)	231	210		
松島灯籠流し花火大会	(松島町、8月)		150	180		土崎港まつり	(秋田市、7月)	230	295		
石巻川開き (中止)	(石巻市、7月～8月)		-	405		おなごりフェスティバル	(能代市、9月)	230	255		
どんと祭	(仙台市、1月)		-	-		千秋公園桜まつり	(秋田市、4月)	214	325		
山形県 (開催時期)			15年	10年	増減	花輪ばやし	(鹿角市、8月)	210	220		
花笠祭	(山形市、8月)		970	900		いぬっ子まつり	(湯沢市、2月)	198	260		
新庄まつり	(新庄市、8月)		440	370		福島県 (開催時期)		15年	10年	増減	
植木市	(山形市、5月)		370	400		いわき夏まつり	(いわき市、7～8月)	1,234	1,256		
むらやま徳内まつり	(村山市、8月)		300	-		福島夏まつり	(福島市、8月)	420	340		
さくらんぼまつり	(寒河江市、6～7月)		280	-		二本松の菊人形	(二本松市、10～11月)	245	308		
上杉まつり	(米沢市、4～5月)		240	132		二本松提灯まつり	(二本松市、10月)	245	230		
日本一の芋煮会フェスティバル	(山形市、9月)		180	-		会津秋まつり	(会津若松市、9月)	230	192		
天神祭	(鶴岡市、5月)		180	92		相馬野馬追	(原町市、7月)	87	270		
庄内大祭	(鶴岡市、8月)		100	-		七日堂裸参り	(柳津町、1月)	-	-		
谷地ひな祭り	(河北町、4月)		90	100		信夫三山暁参り	(福島市、2月)	-	-		

資料: 各県観光統計

は5万人以上増加したところ。

表2-3-13 主な温泉の入込数

(単位:千人)

青 森 県			15年	10年	増減	岩 手 県			15年	10年	増減
1	小牧温泉	(三沢市)	513	499		1	鶯宿温泉	(雫石町)	861	702	
2	浅虫温泉(推計)	(青森市)	283	441		2	繫温泉	(盛岡市)	610	628	
3	百沢温泉	(岩木町)	226	40		3	花巻温泉	(花巻市)	437	656	
4	十和田湖温泉(推計)	(十和田湖町)	628	209		4	志戸平温泉	(花巻市)	294	312	
5	大鱈温泉	(大鱈町)	161	177		5	金田一温泉	(二戸市)	171	168	
6	酸ヶ湯温泉(推計)	(青森市)	-	186		6	鉛温泉	(花巻市)	167	175	
7	薬研温泉	(大畑町)	162	136		7	大沢温泉	(花巻市)	-	240	
8	碓ヶ関温泉	(碓ヶ関町)	138	72		8	台温泉	(花巻市)	-	77	
9	アップルランド南田温泉	(平賀町)	87	82		9	湯川温泉	(湯田町)	-	67	
10	まかど温泉	(野辺地町)	55	60		10	湯本温泉	(湯田町)	-	54	
11	下風呂温泉	(風間浦村)	50	71							

宮 城 県			15年	10年	増減	秋 田 県			15年	10年	増減
1	秋保温泉	(仙台市)	1703	1,383		1	玉川温泉	(田沢湖町)	700	458	
2	鳴子温泉	(鳴子町)	962	856		2	田沢湖高原温泉	(田沢湖町)	679	716	
3	遠刈田温泉	(蔵王町)	744	753			(含む乳頭・水沢)				
4	作並温泉	(仙台市)	477	427		3	森岳温泉	(山本町)	206	215	
5	中山平温泉	(鳴子町)	228	233		4	湯瀬温泉	(鹿角市)	205	239	
6	東鳴子温泉	(鳴子町)	201	279		5	男鹿温泉	(男鹿市)	195	214	
7	鬼首温泉	(鳴子町)	128	268		6	八幡平温泉	(鹿角市)	187	267	
8	白石温泉	(白石市)	89	78		7	大湯温泉	(男鹿市)	141	161	
9	川渡温泉	(鳴子町)	66	51		8	大滝温泉	(大館市)	96	146	
10	青根・峨々温泉郷	(川崎村)	63	121		9	秋ノ宮温泉	(雄勝町)	64	70	
11	鎌先温泉	(白石市)	54	65		10	小安温泉	(皆瀬村)	47	75	
12	小原温泉	(白石市)	50	56							
13	温湯温泉	(花山村)	43	131							

山 形 県			15年	10年	増減	福 島 県			15年	10年	増減
1	蔵王温泉	(山形市)	1,449	1,839		1	飯坂温泉	(福島市)	1,013	1,157	
2	上山温泉	(上市市)	1,021	1,156		2	磐梯熱海温泉	(郡山市)	952	1,141	
3	天童温泉	(天童市)	992	1,122		3	柳津温泉	(柳津町)	787	900	
4	湯野浜温泉	(鶴岡市)	876	940		4	土湯温泉	(福島市)	579	504	
5	天童最上川温泉	(天童市)	610	695		5	いわき湯本温泉	(いわき市)	569	609	
6	温海温泉	(温海市)	464	538		6	東山温泉	(会津若松市)	535	715	
7	赤湯温泉	(南陽市)	412	496		7	南会津温泉郷	(舘岩村)	511	213	
8	東根温泉	(東根市)	400	584		8	岳温泉	(二本松市)	483	548	
9	银山温泉	(尾花沢市)	362	258		9	芦ノ牧温泉	(会津若松市)	390	393	
10	ひまわり温泉	(中山町)	352	316		10	母畑・石川温泉	(石川町)	239	240	
11	大石田温泉	(大石田町)	251	271		11	甲子・新甲子温泉	(西郷村)	200	208	
12	なの花温泉	(三川町)	250	273		12	沼尻・中の沢温泉	(猪苗代町)	178	150	
13	由良温泉	(鶴岡市)	-	294							

資料:各県観光統計

は5万人以上増加したところ。

表2-3-14 主なスキー場の入込数

(単位:千人)

青 森 県			15年	10年	増減
1	鱒ヶ沢スキー場	(鱒ヶ沢町)	324	333	
2	八甲田山スキー場	(青森市)	169	156	
3	大鱒温泉スキー場	(大鱒町)	133	191	
4	モヤヒルズ	(青森市)	93	126	
岩 手 県			15年	10年	増減
1	安比高原スキー場	(安代町)	638	1,004	
2	雫石スキー場	(雫石町)	282	424	
3	夏油温泉スキー場	(北上市)	141	204	
4	奥中山高原スキー場	(一戸町)	81	109	
5	八幡平リゾートスキー場	(松尾村)	78	180	
6	網張温泉スキー場	(雫石町)	69	147	
宮 城 県			15年	10年	増減
1	えぼしスキー場	(蔵王町)	164	367	
2	スプリングバレースキー場	(仙台市)	96	99	
3	オニコウベスキー場	(鳴子町)	39	109	
秋 田 県			15年	10年	増減
1	森吉山森吉スキー場	(森吉町)	185	190	
2	県営田沢湖スキー場	(田沢湖町)	133	188	
3	花輪スキー場	(鹿角市)	91	155	
4	秋田八幡平スキー場	(鹿角市)	67	102	
5	ジェネス栗駒	(東成瀬町)	58	90	
6	水晶山スキー場	(鹿角市)	53	146	
山 形 県			15年	10年	増減
1	蔵王スキー場	(山形市)	653	1,054	
2	月山スキー場	(西川町)	168	160	
3	黒伏高原スノーパークJ1	(東根市)	116	112	
4	米沢スキー場	(米沢市)	83	131	
5	湯殿山スキー場	(朝日村)	54	124	
6	栗子国際スキー場	(米沢市)	-	114	
福 島 県			15年	10年	増減
1	アルツ磐梯スキー場	(磐梯町)	407	573	
2	会津高原たかつえスキー場	(舘岩村)	314	394	
3	猪苗代スキー場	(北塩原村)	220	282	
4	グランデコススキーリゾート	(北塩原村)	199	357	
5	裏磐梯猫魔スキー場	(猪苗代町)	145	388	
6	羽鳥湖スキー場	(天栄村)	138	208	
7	猪苗代リゾートスキー場	(猪苗代町)	113	172	
8	あだたら高原スキー場	(二本松市)	110	135	
9	会津高原台鞍山スキー場	(田島村)	100	105	
10	箕輪スキー場	(猪苗代町)	96	243	
11	沼尻スキー場	(猪苗代町)	73	116	

資料: 各県観光統計

表2-3-15 旅行先別の旅行会社利用率

旅行先	旅行会社を利用した率 (%)	旅行先	旅行会社を利用した率 (%)	旅行先	旅行会社を利用した率 (%)
北海道	45.7	長野	25.0	岡山	21.7
青森	37.0	富山	35.4	広島	27.5
岩手	23.8	石川	42.7	山口	27.6
宮城	27.1	岐阜	29.3	徳島	22.2
秋田	24.1	静岡	25.1	香川	27.1
山形	29.7	愛知	24.1	愛媛	38.0
福島	27.7	三重	31.4	高知	28.8
茨城	19.9	福井	27.1	福岡	23.5
栃木	23.9	滋賀	24.2	佐賀	20.7
群馬	29.4	京都	35.3	長崎	49.4
埼玉	18.8	大阪	32.1	熊本	24.0
千葉	32.2	兵庫	26.0	大分	25.4
東京	33.1	奈良	28.3	宮崎	25.9
神奈川	22.0	和歌山	36.9	鹿児島	40.2
山梨	20.3	鳥取	33.5	沖縄	81.5
新潟	27.9	島根	34.0	合計	30.7

資料：旅行者動向2004（財団法人日本交通公社）

表2-3-16 東北新幹線八戸延伸開業による青森県内の効果

(1) 宿泊

宿泊者数

・八戸市内ホテル

(単位:人)

	15年1月～3月	15年4月～6月	15年7月～9月	15年10月～12月	合計
平成15年	89,242	92,363	110,984	102,716	395,305
平成14年	75,329	84,197	98,355	97,644	355,525
対14年比	118.5%	109.7%	112.8%	105.2%	111.2%
	16年1月～3月	16年4月～6月	16年7月～9月	16年10月～12月	合計
平成16年	88,092	94,017	105,134	95,835	383,078
平成15年	89,242	92,363	110,984	102,716	395,305
対15年比	98.7%	101.8%	94.7%	93.3%	96.9%
対14年比	116.9%	111.7%	106.9%	98.1%	107.7%

・十和田湖畔温泉内ホテル

(単位:人)

	15年1月～3月	15年4月～6月	15年7月～9月	15年10月～12月	合計
平成15年	28,201	60,948	71,572	45,196	205,917
平成14年	9,485	46,361	67,740	50,968	174,554
対14年比	297.3%	131.5%	105.7%	88.7%	118.0%
	16年1月～3月	16年4月～6月	16年7月～9月	16年10月～12月	合計
平成16年	18,012	50,693	64,462	42,188	175,355
平成15年	28,201	60,948	71,572	45,196	205,917
対15年比	63.9%	83.2%	90.1%	93.3%	85.2%
対14年比	189.9%	109.3%	95.2%	82.8%	100.5%

(2) 観光イベント

観光イベント入れ込み客数

	15年12月～16年9月	対前年比	14年12月～15年11月	対前年比	13年12月～14年11月
・十和田湖冬物語	274,898	108.9%	252,405	194.0%	130,129
・八戸えんぶり	359,100	110.8%	324,000	122.3%	265,000
・弘前雪燈籠まつり	330,000	113.8%	290,000	120.8%	240,000
・弘前桜まつり	2,130,000	102.9%	2,070,000	376.4%	550,000
・青森ねぶた祭	3,350,000	92.3%	3,630,000	102.3%	3,550,000
・八戸三社大祭	929,000	104.0%	893,000	158.6%	563,000
・弘前ねぶたまつり	1,610,000	93.1%	1,730,000	116.9%	1,480,000
・五所川原立佞武多	1,620,000	117.4%	1,380,000	112.7%	1,225,000

表2-3-17 東北を訪れる外国人旅行者数の推移

(単位：万人)

	訪日外客数	J N T O 調査による推計		東北 6 県主要空港 出国者数 (b)	東北 6 県 外客数 (a)+(b)	東北 6 県 訪問率
		東北 6 県 (a)	東北 6 県 訪問率			
1997年	421.8	15.2	3.6%	2.7	17.9	4.2%
1998年	410.6	11.9	2.9%	2.7	14.6	3.6%
1999年	443.8	11.1	2.5%	3.6	14.7	3.3%
2000年	475.7	14.7	3.1%	5.6	20.3	4.3%
2001年	477.2	14.3	3.0%	6.0	20.3	4.3%
2002年	524.1	15.7	3.0%	7.1	22.8	4.4%
2003年	521.2	14.1	2.7%	6.4	20.5	3.9%

資料：東北 6 県グローバル観光振興戦略策定調査報告書

平成 1 6 年 7 月 独立行政法人国際観光振興機構 (J N T O)